



## ごあいさつ

京浜急行電鉄株式会社  
取締役社長

川俣 幸宏



日頃から、京急グループをご利用いただき、誠にありがとうございます。

当社は、2040年度に目指す将来像として、「『移動』と『まち創造』の2つのプラットフォームが織りなす相互価値共創のスパイラルアップによって、持続的に発展する沿線を実現する」を掲げ、様々な取り組みを推進しておりますが、すべての源は「安全」であると考えております。

鉄道事業においては、お客さまや社会の信頼に引き続き、鉄道安全管理規程に定めた安全管理体制のもと、安全最優先の意識を徹底するとともに、法令や規程等を順守し、厳正・誠実に職務を遂行し、引き続き安全・安定輸送の確保に努めてまいります。

2023年度は、ホームドアの設置や耐震補強工事、法面防護工事、車両の更新・改造、車内防犯カメラの設置、踏切安全対策の強化等を実施したほか、安全に関する教育や異常時に備えた訓練、鉄道テロ対策訓練など、ハード・ソフト両面から対策を強化してまいりました。引き続き、安全が全ての土台であるとの認識のもと、さらなる安全性の向上に全力で取り組んでまいります。

なお、安全・安心の継続に必要な既存設備の維持管理、各種安全対策、ホームドアの整備等を進めていくため、不足する費用の一部をお客さまにもご負担いただきたく、2023年10月に運賃改定を実施いたしました。ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

本報告書は、鉄道事業法第19条の4に基づき、2023年度における当社の安全確保に関するさまざまな取り組み状況等を、みなさまにご理解いただくため作成いたしました。ぜひ、ご一読いただき、ご意見やご感想をお聞かせいただければ幸いです。